

【参考】福岡県パラスポーツタレント発掘・育成事業「フクオカ・パラスター・プロジェクト (F-STAR)」 事業概要

1 概要

(1) 目的

パラスポーツに対する優れた素質や潜在的な能力を持つ者を発掘・育成する仕組みを構築し、本県から世界で活躍できるパラアスリートを継続的に輩出する。

育成プログラム期間は3年間。育成3年目終了時まで、育成対象者から国際大会出場、または全国大会等での上位入賞者、強化指定選手、強化指定候補選手のいずれかに該当する選手の輩出を目指す。

(2) 対象競技

陸上、バドミントン、ボッチャ、ゴールボール、水泳、車いすバスケットボール、車いすテニス

※育成1年目は、選手の可能性を広げる観点から特定の競技を絞らずに、障がい種別や競技の特性を踏まえ、下記の部門ごとに育成プログラムを実施。

部 門	育成対象競技
車いす競技部門	・陸上・バスケットボール・バドミントン・テニス
肢体競技部門 (立位)	・陸上・バドミントン
視覚競技部門	・ゴールボール・陸上
知的競技部門	・陸上
水泳競技部門	・水泳
ボッチャ競技部門	・ボッチャ

2 令和6年度事業計画

(1) 測定会 (3期生の1次選考)・競技相談

- ・測定会 形態測定 (身長、体重等)、体力測定 (20m走、ボール投げ等)
(※) 水泳希望者には泳力測定 (4泳法) を実施
- ・競技相談 競技団体による競技内容、活動状況等の競技相談

【測定会・競技相談日程 (予定)】

日 程	場 所
6月30日 (日)	北九州市障害者スポーツセンター「アレアス」
8月10日 (土)	クローバープラザ 体育館・プール
10月5日 (土)	サン・アビリティーズいづか
11月17日 (日)	福岡市立障がい者スポーツセンター「さん・さんプラザ」

※1次選考を通過した者を対象に、2次選考を令和7年1月に実施

(2) パラスポーツ体験会

実施内容：本事業の対象競技となる競技の体験、体力測定ブースを設置

【日程 (予定)】

日 程	場 所
6月8日 (土)	大牟田市総合体育館「おおむたアリーナ」
9月14日 (土)	福岡県立スポーツ科学情報センター「アクション福岡」

(3) 育成プログラム (※)

(※) 育成プログラムとは

年間を通して、専門家による体力・運動能力の開発や伸長を図る練習会や、パラアスリートに必要な知識を習得する知的プログラムを実施し、世界で活躍するパラアスリートを育成するプログラムです。

①開講式

日 程：令和6年4月14日(日) 場 所：県庁講堂

対象者：2期生(令和5年度に選考) 13名

1期生(令和4年度に選考) 31名 ※(うち強化選手 6名) 計 44名

②1年目プログラム

内 容 ・障がい部門ごとの定期練習会(月1回程度)

・中央競技団体からトップコーチを招聘した特別プログラム

・能力開発・検証合宿

・知的プログラム(食育、メンタルトレーニング等の座学)

対象者：38名(1期生25名、2期生13名)

③2年目プログラム(※強化選手のみが参加)

内 容 ・県内競技団体の活動拠点での定期的な練習会(週1回程度)

・中央競技団体主催大会への出場

・国の強化拠点における国内トップアスリートとの交流

・知的プログラム(スポーツ理論、ドーピング等の座学)

対象者：6名(1期生)※強化選手

3 令和5年度事業実績

(1) 測定会(1次選考)・競技相談

・参加者 74名(肢体：21名、視覚：5名、知的：48名)(最年少：11歳、最高齢：52歳)

【測定会(1次選考)・競技相談日程】

地 区	日 程	場 所	参加者数
北九州	6月25日(日)	北九州市立大学 体育館	7名
南筑後	7月8日(土)	筑後広域公園 体育館・プール(※)	5名
福 岡	8月26日(土)	クローバープラザ体育館・プール(※)	28名
北筑後	9月30日(土)	久留米総合スポーツセンター	4名
筑 豊	10月14日(土)	サン・アビリティーズいづか	24名
京 築	11月23日(木・祝)	行橋市民体育館	6名

(2) 2次選考会

1次選考を通過した者に対し、2次選考(専門測定・面談)を令和6年1月に実施

内 容：専門測定(競技に特化した動きの測定や身体のしなやかさなどを評価)

参加者、保護者との面談

選考者数(2期生)：13名

肢体(車いす)部門	2名
知的陸上競技部門	4名
水泳競技部門	3名
ボッチャ競技部門	3名

